

輝いている人を紹介します

まちのキラリ

ヘアメイクアップアーティスト

佐藤 美香 さん（保原出身）

多くの著名人のヘアメイクを手掛け、第一線で活躍する佐藤美香さん。だて支援学校の身だしなみ講座の講師として、ふるさとを訪れた佐藤さんに、ヘアメイクの持つチカラや想いを伺った。



美容師からヘアメイクへ

実家が美容室を経営しているので、自然な流れで美容師になり都内で働いていました。当時、業界誌で毎回行われるコンテストで必ずトップをとるアーティストたちがいました。気になって調べてみると、資生堂ビューティークリエーションセンターの人たちで、日本のトレンドを作っていることがわかりました。

そのチームは、1年に20人しか入ることのできない資生堂SABFAで学び、そのトップしか入社できないという狭き門。でも入りたい一心でその世界に飛び込みました。SABFAには入れましたが、入社試験は不合格。しかし幸運にも資生堂出



Profile ●さとう みか

1981年生まれ。山野美容芸術短期大学卒業後、都内で美容師を経て資生堂メークスクールSABFAに入学。修了後ヘアメイクアップアーティスト山本浩未氏に師事し独立。タレント、フリーアナウンサーのテレビ出演のヘアメイク、雑誌、広告などで多岐にわたって活躍中。ラジオ福島「レディ・オン」月1出演。福島民報情報ナビたいむ「美香のメークパレット」連載中。

身の山本浩未さんのアシスタントになることができ、3年間の修行が始まります。私はそこで違う人間になりました（笑）。

メイクで前向きに

私のメイクは生活の中で使えて「いつもより少しきれいな意識しています。プラスαで、気持ちが上がるとメイクアップを考えています。そこで、反応がダイレクトにあるとうれい。すし、ニコニコとした笑顔を見ると私のモチベーションが上がります。

メイクはオンとオフのスイッチとなります。顔を洗っただけでも気持ちがスッキリするよう、に、メイクは前向きに考えられる一つなので、ぜひ味方につけてほしいです。



だて支援学校の生徒たちからもらったプレゼントがうれしいと語ってくれた。

これからも目の前の仕事を

私にとってメイクは、気持ちを上げ、新しい自分に出会えるチャンス。失敗してもやり直せます（笑）。皆さんもどんどんやって自分のオリジナルを作ってプラスにしてほしいです。

伊達市で生まれ育ち、皆さんのおかげでこうして東京で活躍することができています。ふるさとへの恩返しができるように、これからも目の前の仕事を一つ一つ丁寧にしていきたいです。

皆さんの身の回りにも、ヘアメイクが活躍しているものは多くあります。私を通して興味を持ってもらえたらうれしいです。